

2022年度包装懇話会入会のご案内

(公社)日本包装技術協会では、包装に関心を持たれる方々の包装技術の相互研鑽、情報交流・会員同志のコミュニケーションをより一層深める活動の一環として、「輸送包装」「食品流通・包装」「医薬品包装」「パッケージデザイン」の4部門の懇話会を設置しており、各懇話会は年間を通して講演会・見学会を開催しております。

この懇話会の特長は、会員の中から選出された幹事によって企画・運営を行い、会員や一般の方々にかかわらず、生きた情報交換・交流の機会として好評を頂いております。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により各懇話会とも講演会のみで、Web開催となり、会員間及び講師との交流活動が、残念ながらできませんでした。本年度も新型コロナウイルスの感染を鑑み、Web開催を基本に進めて参りますが、ご理解のほど、よろしくお申し込み申し上げます。新年度に当たり各懇話会は、会員の皆様のご意見、要望を参考に新鮮で魅力のある会を創出して参ります。是非この機会に入会下さいますようご案内申し上げます。

1. 輸送包装懇話会

☆開催予定：7/1, 9/16, 11/11, 1/27

食品や衣料品、医薬品など、機械製品に限らず、もの造りビジネスに共通・不可欠な「輸送」と、その「包装」に関わる方々のための懇話会です。毎回特集を組み、昨年度は「①輸送中の温度環境」で小口配送での管理や滞留したコンテナ内の温湿度を考察、「②これからの包装と物流」では加工食品の外装サイズ標準化や安全運航管理について、「③国際輸送と包装」ではサステナブル包装や産官学の連携による輸出実証実験への取り組み、「④物流の変化と包装」ではポストパンデミックの物流改革や次世代型の物流施設について Web 配信いたしました。見学会はコロナの状況が好転次第検討いたします。

担当事務局：輸送包装研究室 金子武弘 mail：kaneko@jpi.or.jp

2. 食品流通・包装懇話会

☆開催予定：7/14, 9/29, 12/7, 1/26

食品（加工含む）・飲料などの製品メーカー、紙・プラスチック・缶・ガラスなど包材メーカー、包装機械、印刷、商社など食品包装に関わる方々の懇話会です。昨年度の講演テーマは「バイオマス推進の社会的意義、生分解性とバイオマス、バイオプラスチックの動向並びに技術開発、その留意点等について」「耐油耐水紙・食品包材に関連した粘着ラベル材料」「プラスチック資源循環促進法について」「プラスチックのケミカルリサイクルの動向とバイオプラスチックの位置付け」「コロナ禍における海外のパッケージング動向」「食品事業者に求められるプラスチック資源循環対策」「つくる責任・つかう責任の実践事例：容器包装を減らす減装（へらそう）ショッピング」「ポジティブリスト制度の最近の動向と食品接触材料安全センターの活動について」でした。これら全ての講演は Web によって会員各位に配信し、情報共有をはかりました。

担当事務局：包装標準化研究室 平井純一 mail：hirai@jpi.or.jp

3. 医薬品包装懇話会

☆開催予定：5/27, 9/22, 11/22, 2/10

医薬品メーカー、包材コンバーター、機械関連メーカーの約130名が所属する懇話会で、医薬品医療機器法対応を中心に安心・安全について情報交流、相互研鑽しています。昨年度は Web 開催で、薬機法改正に伴う「添付文書の同梱廃止による医薬品包装への影響」や「添付文書の電子化に関する現状の課題」、また医療現場からの情報として「バーコードを活用した調剤業務における医薬品包装の問題点」、「在宅医療の現場から見た医薬品包装の課題」、「ロボット薬局の開発」、さらに企業側から「ジェネリック医薬品包装における最近の話題と課題」や「医薬品包装機械の最新動向」を講演テーマとし情報共有を図りました。

担当事務局：生活者包装研究室 神谷文敏 mail：kantani@jpi.or.jp

4. パッケージデザイン懇話会

☆開催予定：5/20, 8/26, 11/25, 2/17

パッケージデザイナーは勿論、包材メーカー、消費財メーカーのマーケッター、包装・容器の企画・開発技術者まで幅広い分野の方々が参加しておいでです。昨年度は、全ての回を Web 開催とし、東北大学大学院教授坂井信之氏「デザインで引き立つおいしさ～品質を超える価値創造～」、日経デザイン編集長・日経クロストrend副編集長花澤裕二氏「パッケージデザインを巡る環境変化～after コロナを見据えて」、法政大学デザイン工学部准教授山田泰之氏「古くて新しいメカニズム、『形・構造・動き』の追求」、北欧系パッケージに魅せられた個人として加藤真弘氏「食卓を彩る北欧のパッケージデザイン」の4回の講演を実施しました。

担当事務局：包装材料研究室 平田 成（しげる） mail：hirata@jpi.or.jp

《開催日》 各懇話会：年4回 ☆開催予定を参照して下さい。

《運営方法》

1. 会員の中から幹事を数名互選し、幹事会で年間活動計画を策定し、各例会の企画、運営にあたります。

2. 会員には『各懇話会ニュース』を年4回発行し、各例会の開催をお知らせします。

《懇話会入会資格・年会費》

1. (公社)日本包装技術協会の会員（法人、個人）の方々が対象となります。

*一般の方（(公社)日本包装技術協会の会員以外）は、懇話会入会はできませんが、下記の「懇話会参加費」を懇話会開催ごとに納めれば参加はできます。

2. 会員（法人、個人）の年会費は1懇話会ごとに税込み11,000円（1名）です。

*年度初めに請求書を発行いたします。

《懇話会参加費》

1. 懇話会会員：会員（入会申込者又は、その代理人）は無料（1名/1口）。

ただし、2人目以上は、有料（3,000円/1回/1人/税込み）です。

2. JPI 会員会社の方及び一般の方：有料（5,000円/1回/1人/税込み）です。

《入会申込み方法》

下記の「包装懇話会入会申込書」に必要事項を記入の上、FAX（03-3543-8970）、または担当事務局へメールにて必要事項を記載の上、お申込み下さい。

《問合せ先》

(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 各懇話会事務局あて

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階 Tel 03-3543-9351 Fax 03-3543-8970

..... き り と り

包装技術研究所行き

(FAX 03-3543-8970)

包装懇話会入会申込書

申込日 2022年 月 日

入会する懇話会(○印)	1. 輸送包装懇話会	2. 食品流通・包装懇話会
	3. 医薬品包装懇話会	4. パッケージデザイン懇話会
会社名		
所在地	〒	
所属・役職		
申込者氏名		
電 話	FAX	
E-mail		